

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-85891

(43) 公開日 平成11年(1999) 3月30日

(51) Int.Cl.⁸
G 0 6 F 19/00
A 6 1 B 5/00
G 0 6 F 13/00 3 5 1
17/60

F I
G 0 6 F 15/42 Z
A 6 1 B 5/00 G
G 0 6 F 13/00 3 5 1 E
15/21 3 6 0

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平10-190573

(22) 出願日 平成10年(1998) 7月6日

(31) 優先権主張番号 08/890-727

(32) 優先日 1997年7月9日

(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 398038580

ヒューレット・パカード・カンパニー
HEWLETT-PACKARD COM
PANY
アメリカ合衆国カリフォルニア州パロアル
ト・ハノーバー・ストリート 3000

(72) 発明者 マルコス・フリド
アメリカ合衆国 カリフォルニア, サン・
カルロス, ブリッタン・アヴェニュー
1611

(72) 発明者 トーマス・エー・ショウブ
アメリカ合衆国 カリフォルニア, ロス・
アルトス, ガーランド・ウェイ 112

(74) 代理人 弁理士 萩野 平 (外3名)

(54) 【発明の名称】 ヘルスケア装置

(57) 【要約】

【課題】 通信ネットワークを介してヘルスケア装置の医療情報にアクセスする。

【解決手段】 ヘルスケア装置10は、HTTPおよびHTMLオープンプロトコルを用いてウェブクライアントとメッセージのやり取りを行なうウェブサーバ14を含む。ウェブサーバ14はヘルスケア装置10の所定のURLを指定するHTTPコマンドを処理する。HTTPコマンドはウェブクライアントがヘルスケア装置10から測定データやオプションの関連情報を含む医療情報を読み出すのに用いられる。ウェブサーバ14はかかる医療情報をHTMLフォーマットに構成して、この情報を通信ネットワーク30上でHTTPプロトコルを用いてそれを要求しているウェブクライアントに転送する。インターネットにアクセス可能な任意の場所にいるヘルスケア従事者はウェブブラウザ40を用いてヘルスケア装置10の測定データおよび関連情報にアクセスすることができる。



THIS PAGE BLANK (USPTO)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 医療情報(76)と、
通信経路(22)と、
前記通信経路(22)上でオープン基盤ネットワークプロトコル(HTML, HTTP, URL)を用いて前記医療情報(76)へのアクセスを提供するサーバ(14)とを有することを特徴とするヘルスケア装置(10)。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はヘルスケア装置の分野に関する。本発明は特にオープンネットワークプロトコルを用いて医療情報に汎用アクセス可能なヘルスケア装置に関する。

【0002】

【従来の技術】患者に関する医療情報を獲得するためのさまざまな装置が病院や診療所で広く用いられている。たとえば、血液分析装置は病院や診療所において血糖値等の血液の化学測定値を得るために広く用いられている。他の装置としては心拍数、血圧の測定装置や心電図データの記録装置等がある。以下、かかる装置をヘルスケア装置と称する。かかるヘルスケア装置の中には、携

帯型血液分析装置その他の携帯型装置がある。
【0003】従来のヘルスケア装置は通常それが保持する医療情報をコンピュータシステムに転送するアクセス機構を有する。かかるアクセス機構は通常コンピュータシステムの表示および記憶機能を利用して医療情報の配付を容易にする。

【0004】従来のヘルスケア装置のアクセス機構は通常特定のヘルスケア装置のために特に設計される専有のインターフェースを有するコンピュータシステムを必要とする。通常、かかる専有のインターフェースはそのコンピュータシステムで実行される専用ソフトウェアを含む。通常、ヘルスケア従事者はヘルスケア装置を特殊なコンピュータシステムのところまで持ち運び、ヘルスケア装置を特殊なコンピュータシステムのドッキングステーションあるいはRS232ポート等の標準的機構に取り付け、その後コンピュータシステムで実行される専用ソフトウェアを用いてヘルスケア装置からの転送を開始することによってかかる従来のヘルスケア装置の医療情報に

【0005】

【発明が解決しようとする課題】残念ながら、かかる従来のヘルスケア装置へのアクセス方法は通常、専有のインターフェースを有するコンピュータシステムを利用できない患者の自宅等の病院あるいは診療所外の環境には適していない。さらに、患者の自宅等の場所にヘルスケア装置の情報にアクセスするための専用のコンピュータシステムを設けるのに要する費用は通常、高くなり過ぎる。

【0006】従来のヘルスケア装置の有用性は、通常あ

る種々の環境における医療情報へのアクセス能力に対する制約によって限定される。たとえば、訪問看護婦が患者の自宅で従来の携帯型血液分析装置を用いて患者の血糖データを収集する場合がある。通常、得られた血糖データはその訪問看護婦が病院あるいは診療所に戻って記憶されたデータの特許コンピュータシステムへの転送を開始するまではその携帯型血液分析装置に記憶されている。残念なことに、医師はかかる従来の携帯型血液分析装置が患者の自宅と病院との間を移動しているときそれを用いて得られた血糖データを読むことができない。

【0007】本発明の目的は、ヘルスケア装置に記憶された情報への汎用アクセスを提供することである。

【0008】本発明の他の目的は、ヘルスケア装置の医療情報にアクセスするための専用のソフトウェアパッケージを不要とすることによって家庭でのヘルスケアモニタリングのコストを低減することである。

【0009】本発明の他の目的は、家庭のパーソナルコンピュータでヘルスケア装置の医療情報にアクセスすることを不要とすることによって家庭でのヘルスケアモニタリングの全体的なコストを低減することである。

【0010】本発明の他の目的は、ヘルスケア装置に保持される医療情報をパーソナルコンピュータへの専有のインターフェースを用いる従来のシステムに比較して広くアクセス可能であり、より速く入手可能なものとする

【0011】

【課題を解決するための手段】上記の目的およびその他の目的は、通信経路およびサーバを有するヘルスケア装置によって達成される。このヘルスケア装置は医療情報を生成し、サーバは通信経路上でオープンネットワークプロトコルを用いてかかる医療情報へのアクセスを提供する。サーバは医療情報をHyper-Text Markup Language (HTML)ファイルに構成し、このファイルはHyper-Text Transfer Protocol (HTTP)にしたがって転送される。サーバの機能は通常、装置固有機能を実行する既存のプロセッサおよびメモリ等のヘルスケア装置内の既存の回路を用いて実行することができ、これによってヘルスケア装置のための専用のサーバハードウェアに要する余分のコストおよびスペースを不要とすることができる。

【0012】ヘルスケア装置に組み込まれたサーバ機能によってウェブブラウザがインターネットのワールドワイドウェブ等の各種の通信経路を介してヘルスケア装置によって獲得された医療情報にアクセスすることができ、ウェブ技術に固有のHTMLおよびHTTPプロトコルによってウェブブラウザを実行するプラットフォームから独立して、またウェブブラウザを用いて医療情報にアクセスするヘルスケア従事者の位置とは無関係に既存のウェブブラウザとの通信が可能である。

【0013】本発明の他の特徴および利点は以下の詳細な説明から明らかとなるであろう。

【0014】

【発明の実施の形態】図1にはオープンネットワークプロトコルを用いて通信ネットワーク30を介して汎用アクセス可能なヘルスケア装置10を示す。ヘルスケア装置10は通信ネットワーク30上でHTTPおよびHTMLオープンプロトコルを用いてウェブクライアントとメッセージのやり取りを行なうウェブサーバ14を含む。ウェブサーバ14は通信ネットワーク30を介して受信された、ヘルスケア装置10に対する所定のURL (Universal Resource Locator) を指定するHTTPコマンドを処理する。HTTPコマンドはウェブブラウザ40等のウェブクライアントがヘルスケア装置10から測定データやオプションの関連情報を含む医療情報を読み出すのに用いられる。ウェブサーバ14はかかる医療情報をHTMLフォーマットに構成して、この情報を通信ネットワーク30上でHTTPプロトコルを用いてそれを要求しているウェブクライアントに転送する。

【0015】一実施形態においては、通信ネットワーク30は、HTTPおよびHTMLを含むインターネット通信プロトコルによって可能になるワールドワイドウェブ通信を表わす。ヘルスケア装置10およびウェブブラウザ40はそれぞれ通信経路22および23を用いてインターネットにアクセスする。通信経路22および23はインターネットへの直接接続であってもよく、またインターネットへのアクセスを提供するインターネットサービスプロバイダ (ISP) への接続であってもよい。本実施形態において、ヘルスケア装置10は患者の自宅等の病院あるいは診療所から離れた場所で測定値を得るのに用いることができ、~~インターネット~~にアクセス可能な任意の場所にいる医師、看護婦あるいはその他のヘルスケア従事者はウェブブラウザ40を用いてヘルスケア装置10のかかる獲得された測定データおよび関連情報にアクセスすることができる。

【0016】他の実施形態において、通信ネットワーク30はHTTPおよびHTMLを含むインターネット通信プロトコルおよび伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル (TCP/IP) を含む下の階層を支援するローカルエリアネットワークである。通信経路22および23は同軸通信リンク、電源ライン通信リンク、ツイストペア通信リンク、高周波通信リンク、赤外線通信リンクあるいはその任意の組み合わせとすることができる。ヘルスケア装置10は病棟等の病院あるいは診療所内の遠隔の場所で測定値を得るのに用いることができ、~~医師、看護婦~~あるいは他のヘルスケア従事者は病院あるいは診療所の他の場所に位置するウェブブラウザ40を用いて病院あるいは診療所のローカルエリアネットワーク30を介してヘルスケア装置10にアクセスすることができる。

【0017】他の実施形態では、通信ネットワーク30は病院、診療所あるいは大規模なヘルスケア機関の広域ネットワークあるいは“~~インターネット~~”であり、これ

はその特定の機関の壁を越えて伸長する。ヘルスケア装置10を用いてヘルスケア機関の1つの支部あるいは患者の自宅で測定値を得ることができ、ヘルスケア従事者はヘルスケア機関の他の支部に配置されたウェブブラウザ40を用いて、ヘルスケア機関のイントラネットの通信ネットワーク30を介してヘルスケア装置10の情報にアクセスすることができる。

【0018】ウェブブラウザ40はウェブブラウザソフトウェアを実行するコンピュータシステムに組み込むことができる。ウェブブラウザ機能を有するかかるコンピュータシステムは、ウィンドウズプラットフォーム、マッキントッシュプラットフォーム、Unixプラットフォーム、およびHTTPクライアント機能を供給し、HTMLファイルをレンダリングするウェブブラウザソフトウェアを実行することのできる他の任意のプラットフォームを含むさまざまな利用可能なコンピュータシステムプラットフォームのうち、任意のものをを用いて実現することができる。

【0019】また、ウェブブラウザ40はHTTPクライアント機能を供給し、HTMLファイルをレンダリングする他のさまざまな装置に組み込むことができる。かかる装置としては、テレビジョンあるいは電話システム用に設計された専用ハードウェアおよび低コストウェブブラウザ装置やネットワークコンピュータと呼ばれる装置などがある。

【0020】ヘルスケア従事者はヘルスケア装置10に対応するURLをウェブブラウザ40に入力する。これに応答して、ウェブブラウザ40は通信ネットワーク30上でこの入力されたURLを含むHTTPコマンドを転送する。ウェブブラウザ40がヘルスケア装置10の医療情報へのアクセスに用いるHTTPコマンドはHTTP GET、HTTP POSTあるいはHTTP PUTコマンドとすることができる。

【0021】ヘルスケア装置10内のウェブサーバ14は通信経路22を介してHTTPコマンドを受け取り、そこに含まれるURLを認識する。これに応答して、ウェブサーバ14は内部的に得られた医療情報をHTMLファイルに構成し、医療情報を含むHTMLファイルをHTTPプロトコルを用いてウェブブラウザ40に転送する。ウェブブラウザ40はこのHTMLファイルを受け取り、それに含まれる医療情報を表示装置上にレンダリングする。

【0022】一実施形態では、ヘルスケア装置10は携帯型血液分析装置である。ヘルスケア装置10は血糖値等の血液化学の諸側面を測定するモジュールおよび血液化学測定データをデジタル形式で記憶する回路を含む。また、ヘルスケア装置10はタイムスタンプデータを生成するタイミング回路を含み、さらに獲得された血液化学測定値について患者の識別子、および他の関連情報の入力を可能にするキーパッド等の入力回路を含む。ウェブサーバ14はHTMLおよびHTTPプロトコルを用いて通信ネットワーク30を介して血液化学データおよび関連情

報への汎用アクセスを可能とする。

【0023】他の実施形態では、ヘルスケア装置10は心電図を読む検出機構および記録されたデータをデジタル化する電子的ハードウェアおよびソフトウェアを有する携帯型心電図記録装置である。ウェブサーバ14は記録された心電図データおよび関連情報にHTMLおよびHTTPプロトコルを用いて汎用アクセスすることを可能にする。患者はさまざまなトリガー機構を用いてデータ記録をトリガーすることができる。すなわち、心電図データループを記録することができる。また、心電図装置のヘルスケア装置10はHTMLおよびHTTPプロトコルを用いて外部のウェブブラウザにリアルタイムの心電図データを供給することができる。

【0024】他の実施形態では、ヘルスケア装置10は患者の肺の効率を測定する肺活量計である。ウェブサーバ14はヘルスケア装置10に記憶された肺効率を示すデータおよび関連情報への汎用アクセスを可能とする。

【0025】またさらに別の実施形態では、ヘルスケア装置10は携帯型血圧測定器である。このヘルスケア装置10は血圧測定機構および血圧測定値を記憶する回路を含む。ウェブサーバ14はHTMLおよびHTTPプロトコルを用いた血圧データおよび関連情報への汎用アクセスを可能とする。

【0026】他の実施形態では、ヘルスケア装置10は血中アルコール分を測定する機構および測定値を記憶する回路を有する携帯型血中アルコール測定器である。ウェブサーバ14はHTMLおよびHTTPプロトコルを用いた血中アルコール測定値および関連情報への汎用アクセスを提供する。

【0027】他の実施形態では、ヘルスケア装置10は患者の体重の変化をモニターするのに有効な体重計である。このヘルスケア装置10は体重測定機構および測定値を記憶する回路を含む。ウェブサーバ14はHTMLおよびHTTPプロトコルを用いた獲得されたデータへの汎用アクセスを提供する。

【0028】また他の実施形態では、ヘルスケア装置10は結腸がん検出のための便に含まれる血液を分析する装置である。ウェブサーバ14は得られた測定値にHTMLおよびHTTPプロトコルを用いてアクセスすることを可能にする。

【0029】以下は、ヘルスケア装置10が血液分析装置である実施形態においてHTTP GETコマンドにตอบสนองしてウェブサーバ14によって生成されたHTMLファイルの一例である。

```
<TITLE>血液分析ウェブページ</TITLE>
<H1>ヘルスケア装置のウェブページ</H1>
<HR>
<table border=
<caption>グルコース測定</caption>
<TR>患者I.D.</TD>123456</TD>
```

```
</TR>
<TR>
<TD>グルコース</TD><TD>12</TD>
</TR>
<TR>
<TD>タイムスタンプ</TD><TD>12/01/96 12:37</TD>
</TR>
</TABLE>
<HR>
```

10 【0030】図2には上に示したヘルスケア装置からの医療情報を転送するHTMLファイルの一例についてウェブブラウザによってレンダリングされるウェブページを示す。この例の血液分析装置10のウェブページはページタイトル（血液分析ウェブページ）70、ヘッダ部（ヘルスケア装置のウェブページ）72、血液分析装置のヘルスケア装置10から得られた医療情報を含むテーブル部76およびテーブルヘッダ部（グルコース測定）74を含む。

20 【0031】ここに示す患者I.D. 123456、グルコース: 12、タイムスタンプ: 12/01/96 12:37を含む医療情報は血液分析装置10において生成され、ウェブサーバ14によって上に示すHTMLファイルに構成された。図示するウェブページの復号およびレンダリングはHTMLファイルの標準フォーマットプロトコルにしたがうウェブブラウザ40の機能である。

【0032】また、ウェブサーバ14はヘルスケア装置10に記憶された医学的測定値および関連情報への確実なアクセスを提供するさまざまな方法のうち任意のものを実行することができる。かかる機構にはウェブサーバ14によって生成されたHTMLファイルで移送される医療データおよび関連情報の公的あるいは私的な暗号化が含まれる。

30 【0033】さらに、ヘルスケア装置10へのアクセスはパスワード保護を行なうことができ、またアクセスを行なうためにウェブブラウザ40でのネットワークカードの使用を要求することもできる。たとえば、医療情報の要求に用いられるコマンドに所定のパスワードを含めることが必要になるようにすることができる。ウェブサーバ14がこのパスワードを調べ、そのパスワードが無い場合無効である場合そのHTTPコマンドを無視するか、あるいは要求中のウェブクライアントに拒絶メッセージを送る。

40 【0034】図3にはコマンドプロセッサ42および通信プロセッサ44を含むヘルスケア装置内のウェブサーバ14を示す。通信プロセッサ44は通信経路22を介してHTTPプロトコルを用いてメッセージを転送するためのハードウェアとソフトウェアの組み合わせである。通信プロセッサ44は要求元のウェブクライアントから受け取ったHTTPコマンドをコマンドプロセッサ42に中継する。

【0035】コマンドプロセッサ42はHTMLファイル46を生成し、ヘルスケア装置10内で得られた一群の医療情報60をHTMLファイル46に書き込むハードウェアとソフトウェアの組み合わせである。医療情報60はヘルスケア装置10によって、その特定の実施形態のための所定の装置固有機能にしたがって生成される。通信プロセッサ44は、医療情報60を有するHTMLファイル46をHTTPプロトコルを用いて要求元のウェブクライアントに転送する。

【0036】一実施形態では、コマンドプロセッサ42は要求元ウェブクライアントからのHTTPコマンドに回答して進行中に (on the fly) HTMLファイル46を生成する。この実施形態には医療装置10内にHTMLファイル46を記憶する記憶場所を必要としないという利点がある。

【0037】他の実施形態では、コマンドプロセッサ42は医療情報60を獲得し、その後要求元ウェブクライアントからのHTTPコマンドを受け取る前にHTMLファイル46を生成する。

【0038】図4にはプロセッサ50、通信回路52および装置固有ハードウェア54を含むヘルスケア装置10のハードウェアによる一実施形態を示す。プロセッサ50はデータおよびソフトウェアコードを記憶するメモリを含む。あるいは、別のメモリを設けてデータおよびソフトウェアコードを記憶することもできる。

【0039】装置固有ハードウェア54はヘルスケア装置10の装置固有医療機能の実行に必要な機構を表わす。かかる機構としては、化学的、機械的あるいは電子的機構あるいはその任意の組み合わせが含まれる。また、装置固有ハードウェア54は獲得した測定値をデジタル化および記憶し、また獲得した測定値をヘルスケア装置10の表示機構で表示するための電子回路を有するものとしてすることができる。あるいは、測定データをデジタル化および記憶する機能はプロセッサ50を用いて実施することができる。

【0040】一実施形態では、プロセッサ50が装置固有ハードウェア54と協働して、ヘルスケア装置10の装置固有機能を実行する。たとえば、プロセッサ50は装置固有ハードウェア54によって提供される化学的検出機構を用いて血糖値を判定するためのコードを実行することができる。プロセッサ50 (装置固有機能に用いられるものと同じプロセッサ) は、また、装置固有ハードウェア54からの医療情報60の獲得、HTMLファイル46の生成およびTCP/IP階層を含む通信経路22を介したHTTP通信の実行等のウェブサーバ14と関連する機能を実施するためのコードを実行する。

【0041】他の実施形態では、プロセッサ50をヘルスケア装置10に加えて、装置固有ハードウェア54内の別のプロセッサが装置固有医療機能を実行する間、ウェブサーバ14のコマンドプロセッサ42と通信プロセ

ッサ44の機能を実行することができる。

【0042】通信回路52はHTTPオープンプロトコルを用いた通信経路22を介した通信を可能とする。通信回路52は、具体的実施形態に応じて、有線ネットワーク、セシラ電話リンクを含む電話回線、シリアル通信リンク、パラレル通信リンク、無線、セシラ無線、衛星リンクあるいは赤外線通信リンク上で適宜通信するための回路とすることができる。一実施形態では、この通信回路52はHTTPプロトコルおよび下層のTCP/IP通信プロトコルを用いて通信するためのプロセッサおよびコードを含む。他の実施形態では、かかるプロトコルの処理はプロセッサ50によってそれに関係付けられた実行可能なコードを用いて実行することができる。

【0043】以上の本発明の詳細な説明は例示の目的で行なったものに過ぎず、本発明をここに開示した実施形態で限定しようとするものでもそれ限定しようとするものでもない。したがって、本発明の範囲は特許請求の範囲によって規定される。

【0044】以下に本発明の実施の形態を要約する。

【0045】1. 医療情報(76)と、通信経路(22)と、前記通信経路(22)上でオープン基準ネットワークプロトコル(HTTP、URL)を用いて前記医療情報(76)へのアクセスを提供するサーバ(14)とを有することを特徴とするヘルスケア装置(10)。

2. 前記サーバ(14)は前記医療情報(76)を含むHTMLファイルを生成し、前記ヘルスケア装置(10)のURLを指定する前記通信経路(22)を介して受信されたHTTPコマンドに回答して前記通信経路(22)を介して前記HTMLファイルを転送する上記1記載のヘルスケア装置(10)。

3. 前記サーバ(14)は前記HTMLファイルに含まれる前記医療情報(76)を暗号化する上記2記載のヘルスケア装置(10)。

4. 前記医療情報(76)は前記ヘルスケア装置(10)によって生成された測定データ群を有する上記1～3のいずれかに記載のヘルスケア装置(10)。

5. 前記医療情報(76)はさらに前記測定データに対応する識別子、および前記測定データに対応するタイムスタンプを有する上記4記載のヘルスケア装置(10)。

6. 前記測定データは血液分析データ群、心電図データ群、肺効率データ群、血圧データ群、血糖データ群、血中アルコールデータ群、便血データ群、体重データ群のうち少なくとも1つを含む上記5記載のヘルスケア装置(10)。

7. ヘルスケア装置(10)内の医療情報(76)にアクセスする方法であって、ウェブクライアント(40)から前記ヘルスケア装置(10)に対応するURLを含むHTTPコマンドを受け取るステップ、および前記HTTPコマンドに回答してHTMLファイルを用いて前記医療情報

(76)をウェブクライアント(40)へ転送するステップを含むことを特徴とする医療情報アクセス方法。

8. 前記ウェブクライアント(40)から前記HTTPコマンドを受け取った後、前記医療情報(76)を含む前記HTMLファイルを生成するステップをさらに含む上記7記載の医療情報アクセス方法。

9. 前記ウェブクライアント(40)から前記HTTPコマンドを受け取る前に、前記医療情報(76)を含む前記HTMLファイルを生成するステップをさらに含む上記7記載の医療情報アクセス方法。

10. 前記HTMLファイルに含まれる前記医療情報(76)を暗号化するステップをさらに含む上記7記載の医療情報アクセス方法。

【0046】

【発明の効果】本発明によれば、ヘルスケア装置に記憶された情報への汎用アクセスを提供でき、専有のソフトウェアパッケージ、及び、家庭のパーソナルコンピュータでヘルスケア装置の医療情報にアクセスすることを不要にすることによって、家庭でのヘルスケアモニタリングの全体的なコストを低減、並びにヘルスケア装置に保持される医療情報をより広くアクセス可能な、より速く入手可能なものとすることができる。

【0047】

【図面の簡単な説明】

【図1】オープンネットワークプロトコルを用いて通信ネットワークを介して汎用アクセス可能なヘルスケア装置を示すブロック図である。

*

*【図2】ヘルスケア装置からの医療情報を転送するHTMLファイルの一例についてウェブブラウザによってレンダリングされるウェブページを示す説明図である。

【図3】コマンドプロセッサおよび通信プロセッサを含むヘルスケア装置内のウェブサーバを示すブロック図である。

【図4】プロセッサ、通信回路および装置固有ハードウェアを含むヘルスケア装置ハードウェアの一実施形態を示すブロック図である。

10 【符号の説明】

10 ヘルスケア装置

14 ウェブサーバ

22, 23 通信経路

30 通信ネットワーク

40 ウェブブラウザ

42 コマンドプロセッサ

44 通信プロセッサ

46 HTMLファイル

50 プロセッサ

20 52 通信回路

54 装置固有ハードウェア

60 医療情報

70 ページタイトル

72 ヘッダ部

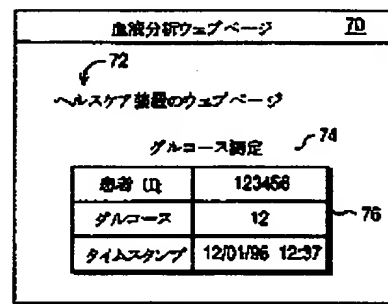
74 テーブルヘッダ部

76 テーブル部

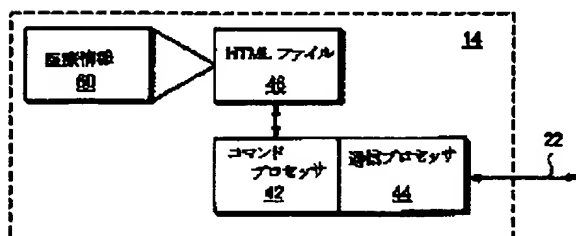
【図1】



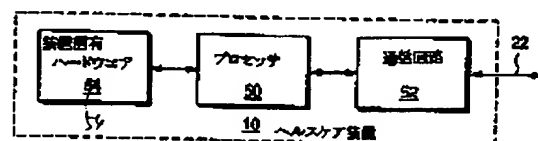
【図2】



【図3】



【図4】



THIS PAGE BLANK (USPTO)

RECEIVED
OCT 01 2001
